

# 浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況 (平成27年度 第4四半期 自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)

## 1 第2段階（原子炉領域周辺設備解体撤去期間）の進捗状況について

1, 2号機の廃止措置の第2段階では、汚染状況の調査・検討、系統除染および建屋・設備・機器の解体撤去を実施します。

### 第2段階の進捗状況※1

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
廃止措置計画			▼変更認可(2月3日)※2 第2段階に移行						
汚染状況の調査・検討		1号機 ▼1号機サンプル採取終了						1号機	
		2号機							
系統除染				1号機		2号機			
設備・機器の 解体撤去	放射線管理 区域内	1号機 2号機	▼工事着手(2月15日)※2						
	排気筒		解体準備工事						
	放射線管理 区域外		解体工事						
希ガスホールドアップ装置建 家の解体									

※1 本計画については、工事の実施状況、検討・評価状況等により変更となる可能性があります。

※2 平成28年2月3日に、廃止措置計画の変更の認可を受けました。これにより、放射線管理区域内のうち原子炉領域周辺設備の解体工事を開始しました。

□ 枠内が、今回お知らせする対象となります。

## 2 汚染状況の調査・検討について

目的	現在の状況
放射線管理区域内の設備を適切に解体撤去する計画を立案するために実施。	3月末までに、1号機原子炉圧力容器内および原子炉格納容器内のサンプル採取を、計画通り実施し終了しました。現在、採取したサンプルを分析しています。

## 3 系統除染の状況について

今四半期において作業の実績はありませんでした。

## 4 設備・機器の解体撤去の状況について

### (1) 放射線管理区域内設備の解体撤去工事の状況

施設の名称	工事件名	目的(工事の概要)	作業期間	実績等
浜岡1号機 ほう酸注入系設備	浜岡1号機 ほう酸注入系設備 解体撤去工事	浜岡1号機ほう酸注入系設備のうち、主要ポンプ、タンクならびに配管等の解体撤去	平成28年2月15日 ～平成28年6月下旬	工事準備および接続ケーブルの切断を実施。
浜岡2号機 ほう酸注入系設備	浜岡2号機 ほう酸注入系設備 解体撤去工事	浜岡2号機ほう酸注入系設備のうち、主要ポンプ、タンクならびに配管等の解体撤去	平成28年2月15日 ～平成28年8月下旬	工事準備および接続ケーブルの切断を実施。

### (2) 排気筒解体撤去工事の状況

今四半期において作業の実績はありませんでした。

### (3) 放射線管理区域外設備の解体撤去工事の状況

施設の名称	工事件名	目的(工事の概要)	作業期間	実績
浜岡2号機 主要変圧器設備 ならびに関連設備	浜岡2号 主要変圧器他 解体撤去工事	浜岡2号機主要変圧器、直結変圧器、接続母線ならびに関連消火配管の解体撤去	平成27年3月9日 ～平成28年1月29日	主要変圧器他設備の解体撤去が完了。
浜岡1, 2号機 水素酸素供給設備	浜岡1, 2号機 水素酸素供給設備 撤去工事	浜岡1, 2号機水素酸素発生設備、供給設備の解体撤去	平成27年6月8日 ～平成28年7月下旬	水素酸素供給設備と水素酸素発生設備の解体工事を概ね終了。片づけ作業等を実施中。
浜岡1, 2号機 くらげ処理ポンプ	浜岡1, 2号機 くらげ処理装置 解体撤去工事	浜岡1号機および2号機のくらげ処理設備のうち、処理ポンプならびに制御盤の解体撤去	平成28年1月18日 ～平成28年6月下旬	設備の解体工事は概ね終了。
浜岡1, 2号機 海水連けい設備	浜岡1, 2号機 海水連けい設備 解体撤去工事	浜岡1号機および2号機の海水連けい設備のうち、制御盤等の解体撤去	平成28年3月17日 ～平成28年6月下旬	制御盤等の解体工事を実施中。

## 5 解体撤去物について

### (1) 放射線管理区域内の解体撤去物の発生・保管状況

#### ア. 発生量(工事仕掛け物は除く)

今四半期において解体撤去工事による解体撤去物の発生はありませんでした。

#### イ. 保管量

今四半期に1, 2号機建屋内に新たに保管した放射性固体廃棄物※1はありませんでした。

(平成28年3月31日現在)

今期発生量(箱)	保管総量(箱)	今期発生量(m <sup>3</sup> )※2	保管総量(m <sup>3</sup> )※2	保管場所容量(m <sup>3</sup> )
0	0	0	0	2181

※1 管理区域内設備の解体撤去物のうち、「放射性廃棄物ではないもの」「放射性物質として扱う必要のないものと推定されるもの」「除染等の処理過程にあるもの」を除いたものを「放射性固体廃棄物」としています。

※2 単位(m<sup>3</sup>)は、箱数と箱容積(m<sup>3</sup>)の積で算出しています。

### (2) 放射線管理区域外の解体撤去物の発生・処分状況(単位:トン)

今四半期に発生した解体撤去物および処分した解体撤去物はありませんでした。

(平成28年3月31日現在)

	1号機					2号機					備考
	発生量※1		処分量※2		処分待ち量	発生量※1		処分量※2		処分待ち量	
	今期	累計	今期	累計		今期	累計	今期	累計		
金属類	0.0	186.5	0.0	186.5	0.0	0.0	712.2	0.0	712.2※3	0.0	
コンクリート類	0.0	35.2	0.0	35.2	0.0	0.0	23.5	0.0	23.5	0.0	
その他	0.0	21.4	0.0	21.4	0.0	0.0	69.7	0.0	69.7	0.0	
合計	0.0	243.1	0.0	243.1	0.0	0.0	805.4	0.0	805.4	0.0	

※1 放射線管理区域外の解体撤去物のうち分別および計量により物量を把握できた量。

※2 発電所敷地外に産業廃棄物・有価物等として搬出した量、もしくは発電所敷地内で再利用とした量。

※3 海水連けい設備の一部(ポンプ、電動機 金属類 7.6t)を災害訓練用として発電所敷地内で再利用しました。それ以外は、発電所敷地外に搬出しました。

注1: 解体撤去物の発生量が確定してから搬出までに期間を要するため、発生量と処分量に差異が生じる場合があります。

## 6 今後の予定

翌四半期間および翌々四半期間における予定は以下のとおりです。

設備の解体撤去工事を進めていきます。